

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 5 区分

【発行日】平成 18 年 1 月 19 日 (2006.1.19)

【公表番号】特表 2001-522950 (P2001-522950A)

【公表日】平成 13 年 11 月 20 日 (2001.11.20)

【出願番号】特願 2000-519640 (P2000-519640)

【国際特許分類】

D 0 3 D 3/02 (2006.01)

D 0 3 D 19/00 (2006.01)

F 0 1 N 7/14 (2006.01)

H 0 1 B 7/02 (2006.01)

【F I】

D 0 3 D 3/02

D 0 3 D 19/00

F 0 1 N 7/14

H 0 1 B 7/02 H

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 11 月 22 日 (2005.11.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 細長の基材を保護しかつ被覆するための織布スリーブ (16) であって、前記スリーブは、スリーブ周囲および実質的に縦方向に延在するように配置された直交交錯する横系部材および縦系部材 (12a、12b；40；44) を有する織布 (10₁、10₂、10₃、10₄、10₅) を備え、かつ前記横系部材 (14a、14b；26a、26b；28；43；46) が非可撓性バンドを隔てる、周囲に延在する相対的に可撓性の交差バンドを形成することを特徴とする織布スリーブ。

【請求項 2】 前記横系部材が第 1 の直径を有する第 1 の横系部材 (14a；26a)、および第 1 の直径より小さい第 2 の直径を有する第 2 の横系部材 (14b；26b) を備え、前記第 2 の横系部材は前記第 1 の横系部材間に隔てられることを特徴とする請求項 1 に記載の織布スリーブ。

【請求項 3】 前記第 2 の横系部材 (26b) が燃ったワイヤを備えることを特徴とする請求項 2 に記載の織布スリーブ。

【請求項 4】 前記第 1 の横系部材 (14a；28；43) がモノフィラメントであることを特徴とする請求項 2 及び請求項 3 のいずれか一項に記載の織布スリーブ。

【請求項 5】 第 1 の横系部材を備える前記モノフィラメントが弾性であることを特徴とする請求項 4 に記載の織布スリーブ。

【請求項 6】 前記第 1 の横系部材の直径が前記第 2 の横系部材の直径の少なくとも 2 倍であることを特徴とする請求項 2 から請求項 5 までのいずれか一項に記載の織布スリーブ。

【請求項 7】 前記第 1 の横系部材 (26a) が前記第 2 の横系部材の束 (26b) を備えることを特徴とする請求項 2 または請求項 3 に記載の織布スリーブ。

【請求項 8】 前記縦系部材がグループをなして配置され、各グループの縦系部材 (12a、12b) は選択された横系部材 (14b；26b) のそれぞれの位置で撚りをかけられて前記選択された横系部材を所定位置に固定し、前記位置は相対的に可撓性の大き

いバンド内に位置決めされることを特徴とする請求項 1 から請求項 7 までのいずれか一項に記載の織布スリーブ。

【請求項 9】 前記縦糸部材が対 (1 2 a、 1 2 b) で配置されることを特徴とする請求項 8 に記載の織布スリーブ。

【請求項 10】 前記縦糸部材が相対的に可撓性のフィラメント部材 (4 0 ; 4 4) のグループを備え、各グループは一对の第 2 の縦糸フィラメント部材 (4 0₂、 4 0₃ ; 4 4₂、 4 4₃) 間に配置された第 1 の縦糸フィラメント部材 (4 0₁ ; 4 4₁) を備え、前記第 1 の縦糸フィラメント部材および前記第 2 対の縦糸フィラメント部材は、前記横糸フィラメント (4 6) の少なくとも 1 つとともにモック・レノ織パターンで絡み合う関係で織られることを特徴とする請求項 1 に記載の織布スリーブ。

【請求項 11】 各グループの前記第 1 のフィラメント部材 (4 0₁ ; 4 4₁) の直径が前記グループの第 2 のフィラメント部材 (4 0₂、 4 0₃ ; 4 4₂、 4 4₃) の直径より大きいことを特徴とする請求項 10 に記載の織布スリーブ。

【請求項 12】 前記縦糸部材がモノフィラメントであることを特徴とする請求項 1 に記載の織布スリーブ。

【請求項 13】 前記横糸フィラメント部材 (4 6) が、前記スリーブを実質的に管状構成に維持するように弾性的にセットされた、弾性的にセット可能なコアを有する少なくとも 1 つの糸を備えることを特徴とする請求項 10 から請求項 12 までのいずれか一項に記載の織布スリーブ。

【請求項 14】 前記横糸フィラメント部材 (4 6) が対でグループ化されることを特徴とする請求項 10 から請求項 13 までのいずれか一項に記載の織布スリーブ。